

連携提案: 木工ものづくりに関する製品開発

キーワード: 木材加工、技術科教育

自然・生活教育学系 准教授 東原貴志

連携提案内容と効果

木材加工に関する製品についての設計に取り組みます。
新潟県にはスギ材をはじめとした木材資源が豊富にあります。
それらを活用した幼児から高齢者を対象とした木製品の設計・製作に取り組み、木材を活用した教育活動(木育)などに使用します。
木材を生かした地域活性化につながる活動を目指します。

アピールポイント

中学校技術・家庭科技術分野の教材開発を行っています。
木のぬくもりを生かした製品づくりを目指します。

連携したい分野

森林組合、製材工場等の木材関連産業

研究テーマ: 木材加工教育、技術科教育、森林教育

プロフィール 平成19年より上越教育大学。日本木材学会、日本森林学会、日本産業技術教育学会会員。	専門分野	木材加工学、技術科教育学、森林教育
	主な研究内容	主として中学校技術・家庭科技術分野の教材開発。
関連URL	https://info.tech.juen.ac.jp/	

関連する業績等

『木力検定』①木を学ぶ100問、海青社、2012年
『木力検定』②もっと木を学ぶ100問、海青社、2013年
『木力検定』③森林・林業を学ぶ100問、海青社、2014年
『木力検定』④木造住宅を学ぶ100問、海青社、2017年

お問い合わせは、東原研究室 htakashi@juen.ac.jp